

『無意識の偏見』と『適材適所』



諏訪センター所長

「私は保育士。パートナーはトラック運転手の仕事が忙しく一緒にしていこうと決めたはずの家事育児はほとんど私がしている。別れようか悩んでいる。」～これは、夫婦からの相談についてアドバイスを考えてみよう、というある高校での「総合」の授業での内容で、先日新聞で紹介されていたものです。いろいろとアイディアは出たようです。私も考えながら記事を読み進めました。そして、生徒達からひとりひとりアドバイスの発表があった後、授業をされていた先生が言います「ちなみにこの夫婦、夫が保育士で妻がトラック運転手だよ」と・・・「マジか！」42人のクラス全員が「保育士の妻、トラック運転手の夫」と想定して考えていたとのこと。何を隠そう、実は私もそう思っていたのです。恐るべき、これが世に言う「無意識の偏見」か、ちょっとした衝撃を受けました。

このように、男とは、女とは、というイメージ、つまり平均値や傾向としては認められる違いが一般化されていき「多様な活動の選択」を妨げてしまうことがあります。でもそれには個人差がありますし、時代や社会によっても変わります。それを「生物学的性差」と区別した「社会的・文化的に作られる性差」として「ジェンダー」と呼んでいます。

そして、当滋賀県立男女共同参画センターの愛称は「G-NETしが」これは「Gendernetwork しが」の略で「ジェンダー問題を見据えて、男女共同参画のネットワークを広げていこう」という思いを込めたものです。

「男女共同参画」言葉は何だかかた苦しくてとつきにくいイメージですが、要するに「いろいろな場面でみんな平等にチャンスがあり自由に選択できる」こと。そうすれば自分らしい生き方に近づける。大事なものは性別を問わない真の意味での「適材適所」ですね。

最後に当センターのキャッチフレーズを紹介させていただきます。

【 家庭で 地域で 職場で 私らしく輝く生き方を 】

平成30年度 IYOU淡海 活動報告

託児ボランティア養成講座終了

- 1回 講師 安倍英子氏
 - 2回 講師 近江八幡警察署
 - 3回 講師 近江八幡消防署
 - 4回 講師 宮本愛子氏
 - 5回 講師 当NPO保育士
- ※今年度は新しく二名の方が登録されました。

託児ルーム企画

- 【親子でたのしみお話し会】
紙芝居サークル てんとうむし
参加 大人 13名 子ども 10名
- 【ジャグリングショーとパルーン】
メロンボール
参加 大人 18名 子ども 20名

Woman ネット講座終了

- もうひと花咲かせよう part6
いつまでも若々しく目指せ5歳
講師 村上瞳氏
 - 1回 美しい姿勢と立ち振る舞い
 - 2回 色の魔法でなりたいたい自分に
講師 ちふれ化粧品美容部員
- プロから学ぶメイクアップ講座

使用済み切手を集めています

今世界では、一日に800人以上の女性が妊娠や出産が原因で命を落としています。集められた切手は換金され、支援活動費に充てられます。



収集箱は事務局に置いています。皆様のご協力をお願いします。



I YOU 淡海

いつでもどなたでもご入会いただけます!!

私もあなたも家庭で、職場で生き生き輝く人に!

- 1) 入会金 1,000円
- 2) 年会費個人 3,000円
- 団体 3,000円
- 3) 賛助会員(年) 一口2,000円

(発行元) 近江八幡市鷹飼町105-2
特定非営利活動法人
男女共同参画をすすめる会 I YOU 淡海
事務局 Tel. Fax 0748-37-8615

発行者・NPO法人
男女共同参画をすすめる会 I YOU 淡海

「 たがいの人権を認めあい、思いやりのあるまちをつくります 」

<～湖南市長を訪ねて～>

湖南市の男女共同参画の取組について

A) 「男女共同参画をしないとイケない！」と言わなくても良いよう、一人ひとりの個性を大事に、様々な立場の人達への配慮をしながらバリアのない自然に参画できるような社会にしていく必要があります。

市の男女共同参画施策の柱となるアクション 2017 計画は、平成29年度からスタートし、教育・家庭・地域・働く場などあらゆる分野での男女共同参画をめざしています。また、平成28年に県内市町として最初のイクボス宣言を行ったことをきっかけに、市内での働き方改革を推進しており、女性が活躍できる場をどんどん作っているところです。

男女共同参画を推進していくためには、単独・縦割りの施策ではなく、部局間の連携が重要で、今後は特に地域、そして企業など横へのバランスを取りながら、取り組まなければならないと思っています。



インタビュー風景
湖南市 谷畑英吾 市長



こにゃんちゃん



女性管理職員への登用について

- A) 管理職総数 60人(うち女性の管理職12人)
女性比率 20.0%
- ※平成30年4月1日現在数値
(管理職は部長、次長、課長相当職)

【補足】

各役職段階の女性割合	
部長・次長級	6.67%
課長級	33.3%
課長補佐級	64.5%
係長・主幹級	57.7%

子育て支援について

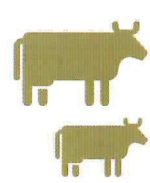
- A) 子育て支援コンシェルジュと母子保健コンシェルジュを設置し、妊娠期から子育て期までの健康や生涯にわたる過ごし方について、切れ目なく支援する体制をとっています。必要なサービスが「必要な時・必要な場所」に提供できるよう、時には反省しながら、より良い体制づくりに向け努力しています。

女性の活躍推進「5年後の未来へ」

- A) いろいろ仕掛けを作っていくのが行政の役割だと思っています。働き方への関心を高めることを目的に昨年11月に発行した冊子「JOKATSU～わたしのまちの女性活躍・働き方改革事例集～」では身近な企業の取組事例などを紹介しているほか、「湖南市役所JK課プロジェクト」とコラボし、若者の「働き方」に対する想いを発信する「5年後の未来へ向けて」という座談会も行いました。「JK課」はこれまでまちづくりに関わることの少なかった女子高校生達が、市役所や市民団体と連携して自らが企画実践する次世代まちづくり推進プロジェクトです。

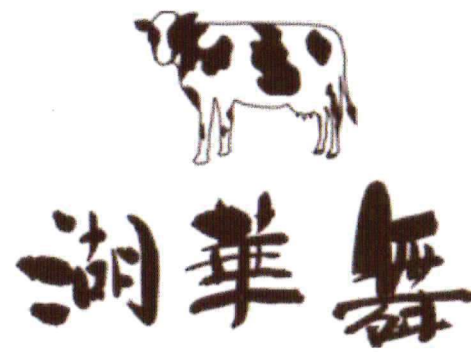
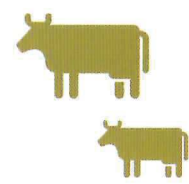
女性へのメッセージ

- A) 女性からの意見、特に子育て世代の人達からの声を、もっと届けて欲しいと思っています。勇気を持って今までの殻を打ち破り、自分らしさを最大限に発揮して生き生きと活躍されるよう応援していきます。



『古株牧場有限会社』を訪問しました

魅力ある女性になる事が目標です



(インタビュー (有)古株牧場 古株つや子さん)

私は“0”からではなく幸いにも土台があつてのスタートだったので、自分ひとりでやって来た感覚はありません。男とか女という事にとらわれずにここまで来ました。女性にしか出来ない事も多く、私だからこそ出来る事を頑張って進め行動しています。

今まで女だからという悔しい思いをした事も多くありましたが、女性の良いところを生かし、「何くそ！」と負けん気の性格がバランス良く生かされて頑張りが続けられているのだと思います。見解の相違があつてもプラスに考え、次の仕事に生かしていこうと思っています。

名称：有限会社 古株牧場
 設立：平成16年4月 有限会社 古株牧場 設立
 平成17年8月 新店舗「湖華舞」オープン
 住所：滋賀県蒲生郡竜王町小口 1183-1
 従業員数：本店湖華舞 18名 (男性1名 女性17名)
 三井アウトレット滋賀竜王店 4名 (男性0名女性4名)
 ピエリ守山店 5名 (男性2名女性3名)
 牧場勤務 8名 (男性4名女性4名) 飼育牛(肉)500頭 (乳)40頭
 店舗：湖華舞(本店) 湖華舞(三井アウトレット滋賀竜王店) 湖華舞(ピエリ守山店)
 営業内容：飲食店・ジェラートショップ・竜王町道の駅「かがみの里」にて乳製品販売



古株つや子さん

～女性へのメッセージ～

魅力ある女性になっていく事が一番大事なんだと思っています。女性ならではの強さをもっと信じて生きていきたいです。それに、負けん気を持った方がいいと思っています。「なにくそ精神」は絶対必要です。悔しいという思いを常にどこかに持っている方がたくましい女性でいられます。女性の力強さは、男性のたくましさとはまた違うニュアンスでみられたら、違うカッコよさがでてくると思います。

取材を通し私達もカッコイイ女性でいたいなあと思えた時間でした。(取材陣)



すべての女性を長期的に応援できる居場所へ



長浜市の『子育て応援カフェ LOCO』さん取材

合言葉は **Enjoy the mommy life**

思いっきり楽しんで子育てを

〒526-0021

滋賀県長浜市八幡中山町 480 1F

【営業日】月曜日～金曜日・平日の祝祭日

【営業時間】10:00～15:00

【内容】ランチ・教室・相談会・ハンドメイド販売
セミナー



代表 宮本麻里さん 副代表 桐畑裕子さん

活動は代表と副代表、そして子育て中のママ9名で始まりました。子育て中にママ・家族が気軽に集え、ホッとできる居場所があつたらと長浜市内のママ100名のアンケート結果をうけ、2014年に『LOCO』を結成。

『LOCO』とはハワイの言葉で「地元」を意味します。

『LOCO』の事業計画が長浜市行政方針の“子ども育て少子化対策推進方針”と合致、事業のノウハウ、経営への助言、創業塾で学び、本格的に開設の準備を開始しました。

2015年のオープンは地元町屋さまの場所をお借りして営業しておりました。

2017年に移転をし現在の場所で活動しております。

☆ ママ目線で作ったカフェ (子連れ家族に優しいカフェ) アレルギー食、離乳食、も提供。

「子育て応援カフェ LOCO」応援メニュー



☆ 新しい出会い、繋がりが持てるような機会を提供。

☆ ママ向け教室

☆ 多世代交流 (おばあちゃん世代の方々による見守りの協力)

～後記～

ママ達の小さな世界を広げた努力は、家庭の理解と地域の後押しと共に夢ではなく現実のものとして繋がっています。生後4か月の赤ちゃんはママの横でお昼寝をし、ママはゆったりとランチをしておられるシーンを見せて頂き、取材陣も笑顔にさせていただきました。

